

2021年3月1日

各位

会社名 株式会社新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

「米・財政政策の拡大等を踏まえて、経済見通しを上方修正」
日本経済見通し(第32号)の発行について

～ 2020年10-12月期 GDP(1次速報) ～

ポイント

- 米国での緩和的な財政・金融政策を受けて、海外経済見通しを大幅に上方修正した。
- 国内についても、ワクチン接種が順調に進むことで、順調な景気拡大を見込む。
- ただし、失業率については、COVID-19後の経済動向が不透明なことから高い成長の割にはやや改善には時間を要するとみている。
- また、早期の引き締め政策への転換、ワクチン接種見通しの悪化による景気悪化リスクは残ろう。

以上

金・融 **リ・デザイン**
Redesigning Finance

お問い合わせ先
新生銀行 グループIR・広報部
下村、紀、風間
Shinsei_PR@shinseibank.com



米・財政政策の拡大等を踏まえて、経済見通しを上方修正

成長見通しを大幅に上方修正 年初来の米国での拡張的な財政政策の採用、米 FRB の金融緩和スタンス、2月15日に公表された2020年10-12月期 GDP(1次速報)等を踏まえて、日本経済見通しを上方修正した。昨年12月の見通し(第31号)からの主な変更点として、経済成長率(実質 GDP)について、**2020年度**(前年度比-5.6%→同-4.6%)、**2021年度**(同+2.9%→同+5.0%)等を上方修正した(図表1)。

図表1 2020~2023年度の経済・物価見通し

| | 経済成長率(実質GDP、%) | | | | | | | |
|--------|--------------------|--|----------------|--|-------------------------------------|--|-----------------------------------|--|
| | 日本銀行 | | ESPフォーキャスト(注1) | | 新生銀行 | | | |
| | (2021年1月20日~21日会合) | | (2021年2月調査) | | 経済見通し(第32号) 2020年10-12月期(1次速報時点) | | 経済見通し(第31号) 2020年7-9月期(2次速報時点) | |
| 2020年度 | ▲ 5.6 | | ▲ 5.3 | | ▲ 4.6 | | ▲ 5.6 | |
| 2021年度 | 3.9 | | 3.5 | | 5.0 | | 2.9 | |
| 2022年度 | 1.8 | | 1.8 | | 2.7 | | 1.8 | |
| 2023年度 | — | | — | | 2.0 | | 2.0 | |

| | 物価(コアCPI、%)(注2) | | | | | | | | |
|--------|-----------------|--------------------|-------|--------------------|-------|--------------------|-------|--------------------|--|
| | | 増税及び教育無償化の影響除く(注2) | | 増税及び教育無償化の影響除く(注2) | | 増税及び教育無償化の影響除く(注2) | | 増税及び教育無償化の影響除く(注2) | |
| | | | | | | | | | |
| 2020年度 | ▲ 0.5 | ▲ 0.6 | ▲ 0.5 | ▲ 0.9 | ▲ 0.8 | ▲ 0.9 | ▲ 0.7 | ▲ 0.8 | |
| 2021年度 | 0.5 | — | 0.1 | — | 0.4 | — | 0.2 | — | |
| 2022年度 | 0.7 | — | 0.5 | — | 0.8 | — | 0.5 | — | |
| 2023年度 | — | — | — | — | 1.2 | — | 0.8 | — | |

(注1) 2021年2月調査の調査期間は2021年1月29日~2月5日(回答数36社)。

(注2) ESPフォーキャスト調査における物価は、予測者によって教育無償化政策等の影響の反映が異なる場合がある。

(出所) 日本銀行、日本経済研究センター、新生銀行 金融調査室

2020年度:10-12月期の上振れが、1-3月期の下振れを上回り、20年度全体の見通しは上方修正 2020年10-12月期の実質GDPは前期比+3.0%となり、市場予想(同+2.4%)を上回るポジティブサプライズとなった。外需の堅調さに加えて、サービス消費の反発のみられた家計消費、これまで低調だった設備投資の回復、更に医療費等を内容とする政府消費が堅調であった。

1月8日以降、都市圏を中心とした一部都府県に対して緊急事態宣言が発出され、その後、宣言期間が2月7日から3月7日に延長されたことにより、サービス関連を中心に消費が大きく減少すると見込み、2021年1-3月期の成長見通しを下方修正した。同期の実質GDPは同-1.0%とマイナス成長になるとみている。もっとも、2020年度下期でみると、2020年10-12月期の上振れ分が、2021年1-3月期の下振れ分よりも大きいため、2020年度の成長率見込みとしては前年度比-4.6%に上方修正した。

2021年度:緊急事態宣言は予定通りの解除を想定 本稿執筆時点(2月18日時点)では、国内でのCOVID-19の状況には改善の動きがみられる。東京都のデータでみると、人口10万人当たりの新規感染確認者数(1週間平均)は、緊急事態宣言解除の目安の一つとされている、25人を2月11日以降下回り、2月16日には19人程度となっている。東京都の病床使用率については、50%が宣言解除の目安になるとみられるが、2月12日時点で53%まで低下が続いている。自発的な行動制限はワクチンが十分に普及するまで継続するとみているが、消費の下押し圧力は緩和されよう。

輸出は堅調な推移を見込む 輸出については、寄与度ベースで 2020 年度の GDP 全体を-1.8%押し下げるが、2021 年度は+3.0%と、成長の半分以上を占めるとみている。

輸出の実績をみると、財輸出が大幅に回復している。GDP ベースの財輸出は 2020 年 10-12 月期に 81 兆円を回復し、2019 年度の水準(81.3 兆円)に概ね復帰している。2021 年 1 月も回復基調が続いており、日本銀行が公表する実質輸出は、統計が確認できる 1975 年 1 月以来、最も高水準となった。

また、輸出先別でみるとこれまでの輸出の回復を大きく牽引したのは中国向けであるが、米国向け、ユーロ圏向けなども 2020 年春先の大幅な落ち込みから急激に回復している。この先、米国での大規模な財政政策、先進国を中心としてワクチンの普及が進展することが期待される。当行では米国の 2021 暦年の GDP 成長率を前年比+5.6%、2022 暦年を+3.7%と見込んでいる。海外経済の回復を受けて、輸出は堅調に推移するとみている。

設備投資も上方修正を見込む また、輸出の急激な回復を受けて、設備投資も製造業を中心に上振れが見込まれる。After-COVID を見据えたデジタル化投資についても相応に増加しよう。当行では、2021 年度の設備投資の寄与度を+0.6%とみている。

公需は引き続き国内経済を下支えするとみている 公需については、2020 年度が寄与度ベースで+1.1%とみているが、2021 年度についても+0.7%と引き続き国内経済を下支えするとみている。

公需の内、政府消費は通常では大きく変動しないが、2020 年 10-12 月期までの半年間で約 5 兆円増加した。この背景には、医療費の増加や Go To トラベル事業の執行分の計上があるとみられる。

医療体制の整備については、1 月 28 日に成立した第三次補正予算において、医療体制の整備とワクチンの体制整備等に総計で約 2.5 兆円の予算が計上されている。ワクチンの接種の実施が進展するにつれて、予算の執行が本格化し、政府消費の押し上げ要因になるとみている。

また、過去の Go To トラベル事業の執行分(2020 年 7 月 22 日~11 月 15 日)については、観光庁のデータで 0.3 兆円程度となっている。今後、緊急事態宣言が解除となり、Go To トラベル事業が再開となれば、政府消費の押し上げ要因となろう。

政策効果で雇用・所得環境の急激な悪化は抑制 2020 年 12 月の失業率は 2.9%とやや悪化に歯止めがかかっている状況である。リクルートキャリア社が調査しているの大卒(2021 年卒)の就職内定率も、6 月時点では前年を 13%ポイント程度下回っていたが、12 月時点での前年同月差は-2%ポイント程度まで縮小している。現状の大規模な財政・金融政策、流動性供給策によって、雇用・所得環境の急激な悪化が抑制されているとみている。

中心的な見通し:政策の維持、ワクチンの普及で国内経済は徐々に回復へ 当行の中心的な見通しでは、①大規模な財政・金融政策、流動性供給策が継続し、②ワクチンの普及が緩やかながら順調に進展し、重大な副反応も抑制される、というシナリオが維持される限り、国内経済は回復に向かうとみている。COVID-19 が拡大して以降の約 1 年の経済は、感染症防止のための行動制限によるフローの落ち込みを、大規模な財政・金融政策、流動性供給策によって家計や企業のバランスシートなどのストックの落ち込みに結び付けない政策が功を奏しているとみている。今後も、米国における拡張的な財政・金融政策が世界経済の回復を後押ししよう。なお、失業率については、COVID-19 後の経済動向が不透明なことから高い成長の割には、改善にやや時間を要するとみている。

リスク要因:現在の拡張的なマクロ経済政策の転換 ただし、今後、ワクチンの普及や感染症が終息に向かう局面で、特に国内でこれまでの拡張的な財政政策の早期打ち切り、増税や歳出削減等の緊縮財政路線への転換が、経済失速につながるリスクがあろう。COVID-19 以前からの緊縮的な財政政策路線は、基本的に維持されているとみており、経済が十分に回復し、COVID-19 後の家計・企業行動の不確実性が低下する前に現在の拡張的な政策が転換されれば、経済が大きく落ち込むリスクがあるとみている。

(伊藤篤・森翔太郎)

予測表

1. 年度の見通し

図表 2 日本経済見通し

| 系列名 | 単位 | 年度 | | | | 単位 | 半年 | | | | | | | 系列名 |
|--------------------------------------|----------|--------|--------|--------|--------|---------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------------------------------|
| | | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | |
| | | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | | 2020年度 下期 | 2021年度 上期 | 2021年度 下期 | 2022年度 上期 | 2022年度 下期 | 2023年度 上期 | 2023年度 下期 | |
| 1 実質GDP | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 実質GDP |
| 2 実質GDP | 前年度比 (%) | ▲ 4.6 | 5.0 | 2.7 | 2.0 | 前期比 (%) | 5.2 | 1.7 | 1.6 | 1.5 | 0.9 | 1.2 | 0.7 | 実質GDP |
| 3 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 4.0 | 3.6 | 3.1 | 2.2 | 寄与度 (%) | 2.4 | 1.3 | 2.2 | 1.4 | 1.3 | 1.0 | 1.0 | 内需 |
| 4 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 5.0 | 2.9 | 3.4 | 2.3 | 寄与度 (%) | 1.4 | 1.1 | 2.3 | 1.6 | 1.3 | 1.1 | 1.0 | 民需 |
| 5 実質民間最終消費支出 | 前年度比 (%) | ▲ 6.5 | 3.7 | 4.2 | 2.6 | 前期比 (%) | 2.7 | 0.8 | 3.1 | 2.0 | 1.3 | 1.5 | 1.0 | 実質民間最終消費支出 |
| 6 実質民間住宅投資 | 前年度比 (%) | ▲ 7.8 | 3.7 | 7.5 | 3.2 | 前期比 (%) | ▲ 3.5 | 2.9 | 4.7 | 3.9 | 2.3 | 1.5 | 1.1 | 実質民間住宅投資 |
| 7 実質民間企業設備投資 | 前年度比 (%) | ▲ 6.1 | 4.0 | 4.7 | 4.9 | 前期比 (%) | 3.2 | 1.5 | 2.3 | 2.1 | 2.7 | 2.1 | 2.8 | 実質民間企業設備投資 |
| 8 実質民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.2 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.5 | 0.3 | 0.1 | 0.0 | 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | 実質民間在庫品増加 |
| 9 公需 | 寄与度 (%) | 1.1 | 0.7 | ▲ 0.3 | ▲ 0.1 | 寄与度 (%) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 公需 |
| 10 実質政府最終消費支出 | 前年度比 (%) | 4.2 | 2.6 | ▲ 1.5 | 0.5 | 前期比 (%) | 4.1 | 0.8 | ▲ 0.2 | ▲ 1.4 | 0.1 | 0.4 | 0.0 | 実質政府最終消費支出 |
| 11 実質公的資本形成 | 前年度比 (%) | 4.6 | 3.0 | 1.0 | ▲ 4.3 | 前期比 (%) | 2.9 | 1.9 | ▲ 0.9 | 2.2 | ▲ 1.3 | ▲ 3.5 | ▲ 0.4 | 実質公的資本形成 |
| 12 実質公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | 実質公的在庫品増加 |
| 13 外需 | 寄与度 (%) | ▲ 0.7 | 1.5 | ▲ 0.4 | ▲ 0.2 | 寄与度 (%) | 2.9 | 0.4 | ▲ 0.5 | 0.1 | ▲ 0.4 | 0.2 | ▲ 0.3 | 外需 |
| 14 実質財貨・サービスの輸出 | 前年度比 (%) | ▲ 10.0 | 17.0 | 4.8 | 2.5 | 前期比 (%) | 17.8 | 6.4 | 3.7 | 2.1 | 1.7 | 1.0 | 1.2 | 実質財貨・サービスの輸出 |
| 15 実質財貨・サービスの輸入 | 前年度比 (%) | ▲ 6.0 | 8.2 | 7.1 | 3.3 | 前期比 (%) | 0.3 | 4.7 | 7.0 | 1.7 | 3.8 | 0.0 | 3.0 | 実質財貨・サービスの輸入 |
| 16 実質GDP | 前年度比 (%) | ▲ 4.6 | 5.0 | 2.7 | 2.0 | 前期比 (%) | 5.2 | 1.7 | 1.6 | 1.5 | 0.9 | 1.2 | 0.7 | 実質GDP |
| 17 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 4.0 | 3.6 | 3.1 | 2.2 | 寄与度 (%) | 2.4 | 1.3 | 2.2 | 1.4 | 1.3 | 1.0 | 1.0 | 内需 |
| 18 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 5.0 | 2.9 | 3.4 | 2.3 | 寄与度 (%) | 1.4 | 1.1 | 2.3 | 1.6 | 1.3 | 1.1 | 1.0 | 民需 |
| 19 実質民間最終消費支出 | 寄与度 (%) | ▲ 3.5 | 2.0 | 2.2 | 1.4 | 寄与度 (%) | 1.5 | 0.4 | 1.6 | 1.0 | 0.7 | 0.8 | 0.5 | 実質民間最終消費支出 |
| 20 実質民間住宅投資 | 寄与度 (%) | ▲ 0.3 | 0.1 | 0.3 | 0.1 | 寄与度 (%) | ▲ 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 実質民間住宅投資 |
| 21 実質民間企業設備投資 | 寄与度 (%) | ▲ 1.0 | 0.6 | 0.7 | 0.8 | 寄与度 (%) | 0.5 | 0.2 | 0.4 | 0.3 | 0.4 | 0.3 | 0.5 | 実質民間企業設備投資 |
| 22 実質民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.2 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.5 | 0.3 | 0.1 | 0.0 | 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | 実質民間在庫品増加 |
| 23 公需 | 寄与度 (%) | 1.1 | 0.7 | ▲ 0.3 | ▲ 0.1 | 寄与度 (%) | 1.1 | 0.3 | ▲ 0.1 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | 公需 |
| 24 実質政府最終消費支出 | 寄与度 (%) | 0.8 | 0.6 | ▲ 0.3 | 0.1 | 寄与度 (%) | 0.9 | 0.2 | ▲ 0.0 | ▲ 0.3 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 実質政府最終消費支出 |
| 25 実質公的資本形成 | 寄与度 (%) | 0.2 | 0.2 | 0.1 | ▲ 0.2 | 寄与度 (%) | 0.2 | 0.1 | ▲ 0.1 | 0.1 | ▲ 0.1 | ▲ 0.2 | ▲ 0.0 | 実質公的資本形成 |
| 26 実質公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | 実質公的在庫品増加 |
| 27 外需 | 寄与度 (%) | ▲ 0.7 | 1.5 | ▲ 0.4 | ▲ 0.2 | 寄与度 (%) | 2.9 | 0.4 | ▲ 0.5 | 0.1 | ▲ 0.4 | 0.2 | ▲ 0.3 | 外需 |
| 28 実質財貨・サービスの輸出 | 寄与度 (%) | ▲ 1.8 | 3.0 | 0.9 | 0.5 | 寄与度 (%) | 2.9 | 1.2 | 0.7 | 0.4 | 0.3 | 0.2 | 0.2 | 実質財貨・サービスの輸出 |
| 29 実質財貨・サービスの輸入 | 寄与度 (%) | 1.1 | ▲ 1.5 | ▲ 1.3 | ▲ 0.6 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | ▲ 0.8 | ▲ 1.3 | ▲ 0.3 | ▲ 0.7 | ▲ 0.0 | ▲ 0.6 | 実質財貨・サービスの輸入 |
| 30 名目GDP | 前年度比 (%) | ▲ 4.5 | 2.2 | 2.8 | 2.5 | 前期比 (%) | 3.5 | ▲ 1.0 | 3.0 | 0.0 | 2.5 | 0.1 | 2.1 | 名目GDP |
| 31 GDPデフレーター | 前年度比 (%) | 0.1 | ▲ 2.7 | 0.1 | 0.4 | 前年比 (%) | ▲ 2.2 | ▲ 3.3 | 3.0 | 1.3 | 0.2 | 0.3 | ▲ 0.1 | GDPデフレーター |
| 32 名目雇用者報酬 | 前年度比 (%) | ▲ 1.5 | 3.1 | 1.3 | 1.9 | 前年比 (%) | ▲ 0.7 | 2.7 | 3.5 | 1.3 | 1.3 | 1.7 | 2.1 | 名目雇用者報酬 |
| 33 消費寄与度 (生鮮食品除く総合) | 前年比 (%) | ▲ 0.8 | 0.4 | 0.8 | 1.2 | 前年比 (%) | ▲ 0.8 | 0.2 | 0.6 | 0.8 | 0.8 | 1.4 | 1.0 | 消費寄与度 (生鮮食品除く総合) |
| 34 消費税率引き上げ (軽減税率を勘案)・教育無償化の影響を除くケース | 前年比 (%) | ▲ 0.9 | - | - | - | 前年比 (%) | ▲ 0.7 | - | - | - | - | - | - | 消費税率引き上げ (軽減税率を勘案)・教育無償化の影響を除くケース |
| 35 消費寄与度 (生鮮食品及びエネルギー除く) | 前年比 (%) | ▲ 0.1 | ▲ 0.1 | 0.7 | 1.1 | 前年比 (%) | ▲ 0.4 | ▲ 0.5 | 0.3 | 0.6 | 0.8 | 1.2 | 0.9 | 消費寄与度 (生鮮食品及びエネルギー除く) |
| 36 完全失業率 | % | 3.0 | 3.1 | 2.8 | 2.7 | % | 3.0 | 3.2 | 3.1 | 2.9 | 2.8 | 2.7 | 2.7 | 完全失業率 |
| 37 鉱工業生産指数 | 前年比 (%) | ▲ 9.0 | 13.1 | 6.0 | 1.9 | 前期比 (%) | 11.7 | 5.9 | 2.7 | 4.3 | 0.6 | 1.6 | 0.1 | 鉱工業生産指数 |
| 38 貿易収支 (通関ベース) | 兆円 | ▲ 0.0 | ▲ 11.4 | ▲ 15.4 | ▲ 17.4 | 兆円 | 1.1 | ▲ 6.7 | ▲ 4.7 | ▲ 9.5 | ▲ 5.9 | ▲ 10.7 | ▲ 6.7 | 貿易収支 (通関ベース) |
| 39 経常収支 | 兆円 | 16.7 | 7.6 | 4.4 | 2.8 | 兆円 | 10.0 | 2.6 | 5.0 | 0.3 | 4.1 | ▲ 0.7 | 3.5 | 経常収支 |
| 40 円相場 (対米ドル) | 円/ドル | 105.79 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 円/ドル | 104.73 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 円相場 (対米ドル) |
| 41 日経平均株価 | 円 | 23,956 | 28,959 | 29,639 | 30,872 | 円 | 26,067 | 28,534 | 29,385 | 29,404 | 29,875 | 30,503 | 31,241 | 日経平均株価 |
| 42 ユーロ円TIBOR (3ヶ月物) | % | 0.08 | 0.11 | 0.15 | 0.19 | % | 0.09 | 0.11 | 0.12 | 0.14 | 0.16 | 0.19 | 0.20 | ユーロ円TIBOR (3ヶ月物) |
| 43 国債流通利回り (10年物) | % | 0.03 | 0.05 | 0.10 | 0.14 | % | 0.04 | 0.05 | 0.06 | 0.09 | 0.10 | 0.14 | 0.14 | 国債流通利回り (10年物) |
| 44 マネーストック (新M2) | 前年比 (%) | 8.4 | 6.8 | 3.8 | 2.7 | 前年比 (%) | 9.9 | 7.6 | 6.0 | 4.3 | 3.4 | 2.8 | 2.6 | マネーストック (新M2) |
| 45 S&P500種株価指数 | ポイント | 3,380 | 3,853 | 4,084 | 4,329 | ポイント | 3,634 | 3,796 | 3,909 | 4,024 | 4,143 | 4,266 | 4,392 | S&P500種株価指数 |
| 46 米国債10年金利 | % | 0.83 | 1.24 | 1.45 | 1.65 | % | 0.99 | 1.19 | 1.30 | 1.40 | 1.51 | 1.60 | 1.69 | 米国債10年金利 |
| 47 米国実質GDP (暦年) | 前年比 (%) | ▲ 3.5 | 5.6 | 3.7 | 1.6 | - | - | - | - | - | - | - | - | 米国実質GDP (暦年) |
| 48 EU実質GDP (暦年) | 前年比 (%) | ▲ 6.9 | 4.0 | 4.0 | 2.2 | - | - | - | - | - | - | - | - | EU実質GDP (暦年) |
| 49 中国実質GDP (暦年) | 前年比 (%) | 2.3 | 8.3 | 5.8 | 5.7 | - | - | - | - | - | - | - | - | 中国実質GDP (暦年) |
| 50 NY原油価格 (WTI、暦年) | ドル/バレル | 39.4 | 53.1 | 56.0 | 56.0 | - | - | - | - | - | - | - | - | NY原油価格 (WTI、暦年) |

| 系列名 | 単位 | 年度 | | | | 単位 | 半期 | | | | | | | | 系列名 |
|-----|--------------|----------|--------|--------|--------|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------|--------------|
| | | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | | |
| | | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | | 2020年度 下期 | 2021年度 上期 | 2021年度 下期 | 2022年度 上期 | 2022年度 下期 | 2023年度 上期 | 2023年度 下期 | | |
| 51 | 名目GDP | 前年度比 (%) | ▲ 4.5 | 2.2 | 2.8 | 2.5 | 前期比 (%) | 3.5 | ▲ 1.0 | 3.0 | 0.0 | 2.5 | 0.1 | 2.1 | 名目GDP |
| 52 | 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 4.6 | 3.9 | 3.4 | 2.8 | 寄与度 (%) | 2.1 | 1.7 | 2.0 | 1.8 | 1.1 | 1.9 | 0.6 | 内需 |
| 53 | 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 5.2 | 3.1 | 3.8 | 3.0 | 寄与度 (%) | 1.3 | 1.2 | 2.4 | 1.7 | 1.6 | 1.5 | 1.2 | 民需 |
| 54 | 名目民間最終消費支出 | 前年度比 (%) | ▲ 6.6 | 3.6 | 4.6 | 3.3 | 前期比 (%) | 2.2 | 0.8 | 3.3 | 2.1 | 1.6 | 1.9 | 1.1 | 名目民間最終消費支出 |
| 55 | 名目民間住宅投資 | 前年度比 (%) | ▲ 7.7 | 5.1 | 7.1 | 2.9 | 前期比 (%) | ▲ 3.5 | 5.2 | 3.0 | 5.3 | 0.5 | 3.0 | ▲ 0.7 | 名目民間住宅投資 |
| 56 | 名目民間企業設備投資 | 前年度比 (%) | ▲ 6.3 | 5.1 | 5.1 | 5.9 | 前期比 (%) | 3.6 | 2.2 | 2.7 | 1.8 | 3.7 | 1.7 | 4.4 | 名目民間企業設備投資 |
| 57 | 名目民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.3 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.3 | 0.3 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | ▲ 0.1 | 名目民間在庫品増加 |
| 58 | 公需 | 寄与度 (%) | 0.6 | 0.8 | ▲ 0.4 | ▲ 0.2 | 寄与度 (%) | 0.8 | 0.5 | ▲ 0.4 | 0.1 | ▲ 0.5 | 0.4 | ▲ 0.7 | 公需 |
| 59 | 名目政府最終消費支出 | 前年度比 (%) | 2.9 | 1.9 | ▲ 2.0 | 0.4 | 前期比 (%) | 3.2 | 0.9 | ▲ 1.1 | ▲ 0.7 | ▲ 1.5 | 2.3 | ▲ 2.4 | 名目政府最終消費支出 |
| 60 | 名目公的資本形成 | 前年度比 (%) | 1.0 | 7.9 | 0.6 | ▲ 4.5 | 前期比 (%) | 2.2 | 4.8 | ▲ 3.1 | 4.4 | ▲ 4.1 | ▲ 0.9 | ▲ 3.3 | 名目公的資本形成 |
| 61 | 名目公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | 名目公的在庫品増加 |
| 62 | 外需 | 寄与度 (%) | ▲ 0.2 | ▲ 1.5 | ▲ 0.6 | ▲ 0.3 | 寄与度 (%) | 1.4 | ▲ 2.6 | 1.0 | ▲ 1.8 | 1.4 | ▲ 1.8 | 1.6 | 外需 |
| 63 | 名目財貨・サービスの輸出 | 前年度比 (%) | ▲ 12.7 | 17.3 | 5.2 | 1.9 | 前期比 (%) | 16.9 | 6.5 | 4.8 | 2.2 | 1.1 | 1.3 | 0.2 | 名目財貨・サービスの輸出 |
| 64 | 名目財貨・サービスの輸入 | 前年度比 (%) | ▲ 11.7 | 26.4 | 7.9 | 3.3 | 前期比 (%) | 6.7 | 23.1 | ▲ 0.7 | 11.6 | ▲ 5.8 | 10.3 | ▲ 7.0 | 名目財貨・サービスの輸入 |
| 65 | 名目GDP | 前年度比 (%) | ▲ 4.5 | 2.2 | 2.8 | 2.5 | 前期比 (%) | 3.5 | ▲ 1.0 | 3.0 | 0.0 | 2.5 | 0.1 | 2.1 | 名目GDP |
| 66 | 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 4.6 | 3.9 | 3.4 | 2.8 | 寄与度 (%) | 2.1 | 1.7 | 2.0 | 1.8 | 1.1 | 1.9 | 0.6 | 内需 |
| 67 | 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 5.2 | 3.1 | 3.8 | 3.0 | 寄与度 (%) | 1.3 | 1.2 | 2.4 | 1.7 | 1.6 | 1.5 | 1.2 | 民需 |
| 68 | 名目民間最終消費支出 | 寄与度 (%) | ▲ 3.6 | 1.9 | 2.5 | 1.8 | 寄与度 (%) | 1.2 | 0.4 | 1.8 | 1.1 | 0.9 | 1.1 | 0.6 | 名目民間最終消費支出 |
| 69 | 名目民間住宅投資 | 寄与度 (%) | ▲ 0.3 | 0.2 | 0.3 | 0.1 | 寄与度 (%) | ▲ 0.1 | 0.2 | 0.1 | 0.2 | 0.0 | 0.1 | ▲ 0.0 | 名目民間住宅投資 |
| 70 | 名目民間企業設備投資 | 寄与度 (%) | ▲ 1.0 | 0.8 | 0.8 | 1.0 | 寄与度 (%) | 0.6 | 0.4 | 0.5 | 0.3 | 0.6 | 0.3 | 0.8 | 名目民間企業設備投資 |
| 71 | 名目民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.3 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.3 | 0.3 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | ▲ 0.1 | 名目民間在庫品増加 |
| 72 | 公需 | 寄与度 (%) | 0.6 | 0.8 | ▲ 0.4 | ▲ 0.2 | 寄与度 (%) | 0.8 | 0.5 | ▲ 0.4 | 0.1 | ▲ 0.5 | 0.4 | ▲ 0.7 | 公需 |
| 73 | 名目政府最終消費支出 | 寄与度 (%) | 0.6 | 0.4 | ▲ 0.4 | 0.1 | 寄与度 (%) | 0.7 | 0.2 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.3 | 0.5 | ▲ 0.5 | 名目政府最終消費支出 |
| 74 | 名目公的資本形成 | 寄与度 (%) | 0.1 | 0.4 | 0.0 | ▲ 0.3 | 寄与度 (%) | 0.1 | 0.3 | ▲ 0.2 | 0.3 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.2 | 名目公的資本形成 |
| 75 | 名目公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | 名目公的在庫品増加 |
| 76 | 外需 | 寄与度 (%) | ▲ 0.2 | ▲ 1.5 | ▲ 0.6 | ▲ 0.3 | 寄与度 (%) | 1.4 | ▲ 2.6 | 1.0 | ▲ 1.8 | 1.4 | ▲ 1.8 | 1.6 | 外需 |
| 77 | 名目財貨・サービスの輸出 | 寄与度 (%) | ▲ 2.2 | 2.7 | 0.9 | 0.4 | 寄与度 (%) | 2.5 | 1.1 | 0.9 | 0.4 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 名目財貨・サービスの輸出 |
| 78 | 名目財貨・サービスの輸入 | 寄与度 (%) | 2.0 | ▲ 4.2 | ▲ 1.5 | ▲ 0.7 | 寄与度 (%) | ▲ 1.0 | ▲ 3.7 | 0.1 | ▲ 2.2 | 1.2 | ▲ 2.0 | 1.5 | 名目財貨・サービスの輸入 |
| 79 | GDPデフレーター | 前年度比 (%) | 0.1 | ▲ 2.7 | 0.1 | 0.4 | 前期比 (%) | ▲ 1.5 | ▲ 2.6 | 1.4 | ▲ 1.4 | 1.6 | ▲ 1.1 | 1.5 | GDPデフレーター |
| 80 | 民間最終消費支出 | 前年度比 (%) | ▲ 0.0 | ▲ 0.1 | 0.4 | 0.7 | 前期比 (%) | ▲ 0.5 | ▲ 0.0 | 0.3 | 0.1 | 0.4 | 0.4 | 0.1 | 民間最終消費支出 |
| 81 | 民間住宅投資 | 前年度比 (%) | 0.2 | 1.4 | ▲ 0.4 | ▲ 0.2 | 前期比 (%) | 0.0 | 2.2 | ▲ 1.6 | 1.3 | ▲ 1.8 | 1.5 | ▲ 1.7 | 民間住宅投資 |
| 82 | 民間企業設備投資 | 前年度比 (%) | ▲ 0.3 | 1.1 | 0.4 | 1.0 | 前期比 (%) | 0.4 | 0.7 | 0.4 | ▲ 0.3 | 1.0 | ▲ 0.4 | 1.6 | 民間企業設備投資 |
| 83 | 政府最終消費支出 | 前年度比 (%) | ▲ 1.1 | ▲ 0.8 | ▲ 0.5 | ▲ 0.1 | 前期比 (%) | ▲ 0.8 | 0.0 | ▲ 0.9 | 0.8 | ▲ 1.5 | 1.9 | ▲ 2.4 | 政府最終消費支出 |
| 84 | 公的資本形成 | 前年度比 (%) | ▲ 3.5 | 4.8 | ▲ 0.4 | ▲ 0.3 | 前期比 (%) | ▲ 0.6 | 2.9 | ▲ 2.2 | 2.2 | ▲ 2.8 | 2.7 | ▲ 3.0 | 公的資本形成 |
| 85 | 財貨・サービスの輸出 | 前年度比 (%) | ▲ 3.1 | 0.3 | 0.3 | ▲ 0.5 | 前期比 (%) | ▲ 0.7 | 0.0 | 1.1 | 0.1 | ▲ 0.6 | 0.3 | ▲ 1.0 | 財貨・サービスの輸出 |
| 86 | 財貨・サービスの輸入 | 前年度比 (%) | ▲ 6.1 | 16.8 | 0.8 | ▲ 0.1 | 前期比 (%) | 6.4 | 17.7 | ▲ 7.3 | 9.7 | ▲ 9.2 | 10.3 | ▲ 9.7 | 財貨・サービスの輸入 |

(注 1) 本表の数値はすべて当行による予測値であり、伸び率、寄与度等の計算もすべて当行による。

(注 2) 半期及び四半期のうち、失業率は季節調整済み値、前年比のものは季節調整前の値、前期比・寄与度は季節調整済み値。

(注 3) Q1=1-3 月期、Q2=4-6 月期、Q3=7-9 月期、Q4=10-12 月期

(出所) 日経 NEEDS、新生銀行 金融調査室

2. 四半期の見通し

図表3 日本経済見通し

| 系列名 | 単位 | 四半期 | | | | | | | | | | | | 系列名 | |
|--|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------------------------------------|
| | | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | | |
| | | 2021年Q1 | 2021年Q2 | 2021年Q3 | 2021年Q4 | 2022年Q1 | 2022年Q2 | 2022年Q3 | 2022年Q4 | 2023年Q1 | 2023年Q2 | 2023年Q3 | 2023年Q4 | | 2024年Q1 |
| 1 実質GDP | 前期比、 年率 (%) | ▲ 3.9 | 6.5 | 5.0 | 0.3 | 7.5 | 0.5 | 3.3 | ▲ 0.7 | 5.6 | 0.5 | 3.4 | ▲ 1.3 | 4.8 | 実質GDP |
| 2 実質GDP | 前期比 (%) | ▲ 1.0 | 1.6 | 1.2 | 0.1 | 1.8 | 0.1 | 0.8 | ▲ 0.2 | 1.4 | 0.1 | 0.8 | ▲ 0.3 | 1.2 | 実質GDP |
| 3 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 1.6 | 1.5 | 1.3 | 0.8 | 1.4 | 0.3 | 0.8 | 0.5 | 0.8 | 0.2 | 0.8 | 0.3 | 0.6 | 内需 |
| 4 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 2.1 | 1.5 | 1.2 | 0.9 | 1.4 | 0.5 | 0.8 | 0.5 | 0.8 | 0.3 | 0.8 | 0.3 | 0.6 | 民需 |
| 5 実質民間最終消費支出 | 前期比 (%) | ▲ 3.8 | 2.0 | 1.6 | 1.4 | 1.6 | 0.8 | 0.6 | 0.5 | 0.9 | 0.6 | 0.8 | 0.3 | 0.7 | 実質民間最終消費支出 |
| 6 実質民間住宅投資 | 前期比 (%) | ▲ 1.2 | 2.2 | 2.6 | 1.7 | 3.4 | 1.3 | 1.7 | 1.1 | 0.7 | 0.4 | 1.4 | 0.0 | 0.7 | 実質民間住宅投資 |
| 7 実質民間企業設備投資 | 前期比 (%) | ▲ 0.1 | 1.1 | 0.9 | 1.0 | 1.6 | 0.5 | 1.5 | 1.4 | 1.0 | 0.9 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 実質民間企業設備投資 |
| 8 実質民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.2 | 0.2 | ▲ 0.0 | 0.1 | ▲ 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.2 | ▲ 0.2 | 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.1 | 実質民間在庫品増加 |
| 9 公需 | 寄与度 (%) | 0.5 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.2 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.1 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 公需 |
| 10 実質政府最終消費支出 | 前期比 (%) | 1.5 | ▲ 0.1 | 0.4 | ▲ 0.4 | ▲ 0.0 | ▲ 1.6 | 0.2 | ▲ 0.1 | 0.2 | 0.3 | 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.1 | 実質政府最終消費支出 |
| 11 実質公的資本形成 | 前期比 (%) | 2.2 | 1.1 | ▲ 0.5 | ▲ 0.5 | ▲ 0.3 | 3.0 | ▲ 1.1 | ▲ 0.6 | ▲ 0.3 | ▲ 3.2 | ▲ 0.2 | ▲ 0.0 | ▲ 0.4 | 実質公的資本形成 |
| 12 実質公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 実質公的在庫品増加 |
| 13 外需 | 寄与度 (%) | 0.6 | 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.8 | 0.5 | ▲ 0.2 | 0.1 | ▲ 0.7 | 0.5 | ▲ 0.1 | 0.1 | ▲ 0.7 | 0.6 | 外需 |
| 14 実質財貨・サービスの輸出 | 前期比 (%) | 4.8 | 2.8 | 2.3 | 1.5 | 2.2 | 0.6 | 0.9 | 1.1 | 0.3 | 0.6 | 0.6 | 0.8 | 0.4 | 実質財貨・サービスの輸出 |
| 15 実質財貨・サービスの輸入 | 前期比 (%) | 1.3 | 2.7 | 2.6 | 5.7 | ▲ 0.1 | 1.4 | 0.6 | 4.7 | ▲ 2.3 | 1.1 | 0.2 | 4.2 | ▲ 2.6 | 実質財貨・サービスの輸入 |
| 16 実質GDP | 前期比 (%) | ▲ 1.0 | 1.6 | 1.2 | 0.1 | 1.8 | 0.1 | 0.8 | ▲ 0.2 | 1.4 | 0.1 | 0.8 | ▲ 0.3 | 1.2 | 実質GDP |
| 17 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 1.6 | 1.5 | 1.3 | 0.8 | 1.4 | 0.3 | 0.8 | 0.5 | 0.8 | 0.2 | 0.8 | 0.3 | 0.6 | 内需 |
| 18 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 2.1 | 1.5 | 1.2 | 0.9 | 1.4 | 0.5 | 0.8 | 0.5 | 0.8 | 0.3 | 0.8 | 0.3 | 0.6 | 民需 |
| 19 実質民間最終消費支出 | 寄与度 (%) | ▲ 2.0 | 1.0 | 0.8 | 0.7 | 0.9 | 0.4 | 0.3 | 0.3 | 0.5 | 0.3 | 0.4 | 0.1 | 0.4 | 実質民間最終消費支出 |
| 20 実質民間住宅投資 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 実質民間住宅投資 |
| 21 実質民間企業設備投資 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.2 | 0.1 | 0.2 | 0.3 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 0.2 | 実質民間企業設備投資 |
| 22 実質民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.2 | 0.2 | ▲ 0.0 | 0.1 | ▲ 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.2 | ▲ 0.2 | 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.1 | 実質民間在庫品増加 |
| 23 公需 | 寄与度 (%) | 0.5 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.2 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.1 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 公需 |
| 24 実質政府最終消費支出 | 寄与度 (%) | 0.3 | ▲ 0.0 | 0.1 | ▲ 0.1 | 0.0 | ▲ 0.3 | 0.1 | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 実質政府最終消費支出 |
| 25 実質公的資本形成 | 寄与度 (%) | 0.1 | 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.2 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | ▲ 0.0 | 実質公的資本形成 |
| 26 実質公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 実質公的在庫品増加 |
| 27 外需 | 寄与度 (%) | 0.6 | 0.1 | ▲ 0.0 | ▲ 0.8 | 0.5 | ▲ 0.2 | 0.1 | ▲ 0.7 | 0.5 | ▲ 0.1 | 0.1 | ▲ 0.7 | 0.6 | 外需 |
| 28 実質財貨・サービスの輸出 | 寄与度 (%) | 0.9 | 0.5 | 0.4 | 0.3 | 0.4 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.1 | 実質財貨・サービスの輸出 |
| 29 実質財貨・サービスの輸入 | 寄与度 (%) | ▲ 0.2 | ▲ 0.5 | ▲ 0.5 | ▲ 1.0 | 0.0 | ▲ 0.3 | ▲ 0.1 | ▲ 0.9 | 0.5 | ▲ 0.2 | ▲ 0.0 | ▲ 0.8 | 0.5 | 実質財貨・サービスの輸入 |
| 30 名目GDP | 前期比 (%) | ▲ 3.3 | ▲ 1.0 | 3.4 | 0.3 | 1.9 | ▲ 2.4 | 2.9 | 0.5 | 1.2 | ▲ 2.0 | 3.0 | 0.1 | 1.2 | 名目GDP |
| 31 GDPデフレーター | 前年比 (%) | ▲ 2.1 | ▲ 5.2 | ▲ 3.1 | ▲ 2.6 | 0.0 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | 0.2 | 0.1 | 0.4 | 0.5 | 0.2 | 0.5 | GDPデフレーター |
| 32 名目雇用者報酬 | 前年比 (%) | 2.0 | 1.4 | 4.3 | 5.3 | 1.2 | 1.5 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.5 | 1.9 | 2.1 | 2.1 | 名目雇用者報酬 |
| 33 消費着物価 (生鮮食品を除く総合) | 前年比 (%) | ▲ 0.5 | ▲ 0.1 | 0.5 | 0.7 | 0.5 | 0.9 | 0.7 | 1.1 | 0.6 | 1.3 | 1.4 | 0.9 | 1.0 | 消費着物価 (生鮮食品を除く総合) |
| 34 消費税率引き上げ(軽減税率非全動向) ・教育無償化の影響を除くケース | 前年比 (%) | ▲ 0.4 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 消費税率引き上げ(軽減税率非全動向) ・教育無償化の影響を除くケース |
| 35 消費着物価 (生鮮食品及びエネルギーを除く) | 前年比 (%) | ▲ 0.5 | ▲ 1.0 | 0.1 | 0.3 | 0.3 | 0.7 | 0.6 | 1.0 | 0.5 | 1.2 | 1.3 | 0.8 | 0.9 | 消費着物価 (生鮮食品及びエネルギーを除く) |
| 36 完全失業率 | % | 3.1 | 3.2 | 3.1 | 3.2 | 3.0 | 2.9 | 2.9 | 2.8 | 2.8 | 2.8 | 2.6 | 2.7 | 2.7 | 完全失業率 |
| 37 鉱工業生産指数 | 前期比 (%) | 2.1 | 1.6 | 6.3 | ▲ 1.4 | 2.1 | 0.6 | 5.4 | ▲ 1.2 | ▲ 1.4 | ▲ 0.2 | 5.1 | ▲ 1.6 | ▲ 1.6 | 鉱工業生産指数 |
| 38 貿易収支(通関ベース) | 兆円 | ▲ 0.9 | ▲ 4.1 | ▲ 2.6 | ▲ 3.1 | ▲ 1.7 | ▲ 5.6 | ▲ 3.8 | ▲ 3.8 | ▲ 2.1 | ▲ 6.3 | ▲ 4.5 | ▲ 4.3 | ▲ 2.4 | 貿易収支(通関ベース) |
| 39 経常収支 | 兆円 | 4.8 | ▲ 0.2 | 2.8 | 0.4 | 4.5 | ▲ 1.5 | 1.7 | ▲ 0.1 | 4.2 | ▲ 1.9 | 1.2 | ▲ 0.5 | 4.0 | 経常収支 |
| 40 円相場(対米ドル) | 円/ドル | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 105.00 | 円相場(対米ドル) |
| 41 日経平均株価 | 円 | 26,940 | 28,002 | 29,065 | 29,321 | 29,449 | 29,435 | 29,372 | 29,777 | 29,972 | 30,331 | 30,675 | 31,079 | 31,403 | 日経平均株価 |
| 42 ユーロ円TIBOR (3ヶ月物) | % | 0.09 | 0.10 | 0.11 | 0.12 | 0.13 | 0.14 | 0.15 | 0.16 | 0.17 | 0.18 | 0.19 | 0.20 | 0.21 | ユーロ円TIBOR (3ヶ月物) |
| 43 国債流通利回り (10年物) | % | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.06 | 0.09 | 0.09 | 0.10 | 0.10 | 0.13 | 0.14 | 0.14 | 0.15 | 国債流通利回り (10年物) |
| 44 マネーストック (新M2) | 前年比 (%) | 10.6 | 8.6 | 6.6 | 6.5 | 5.5 | 4.5 | 4.0 | 3.6 | 3.3 | 2.9 | 2.7 | 2.6 | 2.6 | マネーストック (新M2) |
| 45 S&P500種株価指数 | ポイント | 3,714 | 3,769 | 3,824 | 3,880 | 3,937 | 3,995 | 4,053 | 4,113 | 4,173 | 4,235 | 4,297 | 4,360 | 4,424 | S&P500種株価指数 |
| 46 米国債10年金利 | % | 1.11 | 1.16 | 1.22 | 1.27 | 1.32 | 1.37 | 1.42 | 1.48 | 1.53 | 1.58 | 1.62 | 1.67 | 1.71 | 米国債10年金利 |
| 47 米国実質GDP (暦年) | 前期比、 年率 (%) | 4.2 | 7.6 | 6.9 | 4.0 | 4.7 | 1.4 | 1.2 | 0.9 | 1.4 | 2.4 | 1.6 | 2.3 | 0.9 | 米国実質GDP (暦年) |
| 48 EU実質GDP (暦年) | 前期比、 年率 (%) | ▲ 4.3 | 8.2 | 8.2 | 8.2 | 1.6 | 1.6 | 1.6 | 1.6 | 2.3 | 2.6 | 2.8 | 3.0 | 1.1 | EU実質GDP (暦年) |
| 49 中国実質GDP (暦年) | 前年比 (%) | 18.0 | 5.7 | 5.8 | 5.9 | 5.8 | 5.8 | 5.8 | 5.8 | 5.7 | 5.7 | 5.7 | 5.7 | 5.6 | 中国実質GDP (暦年) |
| 50 NY原油価格 (WTI、暦年) | ドル /バレル | 51.4 | 52.5 | 52.5 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | NY原油価格 (WTI、暦年) |

| 系列名 | 単位 | 四半期 | | | | | | | | | | | | 系列名 | |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------------|
| | | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | 予測 | | |
| | | 2021年Q1 | 2021年Q2 | 2021年Q3 | 2021年Q4 | 2022年Q1 | 2022年Q2 | 2022年Q3 | 2022年Q4 | 2023年Q1 | 2023年Q2 | 2023年Q3 | 2023年Q4 | 2024年Q1 | |
| 51 名目GDP | 前期比 (%) | ▲ 3.3 | ▲ 1.0 | 3.4 | 0.3 | 1.9 | ▲ 2.4 | 2.9 | 0.5 | 1.2 | ▲ 2.0 | 3.0 | 0.1 | 1.2 | 名目GDP |
| 52 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 1.9 | 1.7 | 1.9 | 0.7 | 0.8 | 0.8 | 1.3 | 0.4 | ▲ 0.0 | 1.2 | 1.5 | ▲ 0.0 | ▲ 0.2 | 内需 |
| 53 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 2.0 | 1.5 | 1.7 | 1.0 | 1.1 | 0.6 | 1.2 | 0.9 | 0.3 | 0.7 | 1.2 | 0.5 | 0.2 | 民需 |
| 54 名目民間最終消費支出 | 前期比 (%) | ▲ 4.0 | 1.9 | 2.0 | 1.8 | 1.1 | 1.0 | 0.9 | 1.3 | ▲ 0.2 | 1.4 | 1.1 | 0.6 | ▲ 0.2 | 名目民間最終消費支出 |
| 55 名目民間住宅投資 | 前期比 (%) | ▲ 1.3 | 4.1 | 3.5 | ▲ 0.2 | 3.0 | 2.6 | 2.3 | ▲ 1.0 | 0.8 | 1.7 | 1.8 | ▲ 2.1 | 1.1 | 名目民間住宅投資 |
| 56 名目民間企業設備投資 | 前期比 (%) | 1.3 | 0.7 | 1.8 | 0.6 | 2.6 | ▲ 0.9 | 2.8 | 1.1 | 2.3 | ▲ 1.0 | 3.1 | 1.3 | 3.2 | 名目民間企業設備投資 |
| 57 名目民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.3 | 名目民間在庫品増加 |
| 58 公需 | 寄与度 (%) | 0.2 | 0.2 | 0.3 | ▲ 0.4 | ▲ 0.4 | 0.2 | 0.2 | ▲ 0.4 | ▲ 0.4 | 0.5 | 0.2 | ▲ 0.5 | ▲ 0.4 | 公需 |
| 59 名目政府最終消費支出 | 前期比 (%) | 0.6 | 0.1 | 0.9 | ▲ 1.0 | ▲ 1.2 | ▲ 0.4 | 0.6 | ▲ 1.1 | ▲ 1.3 | 2.7 | 0.6 | ▲ 1.9 | ▲ 1.6 | 名目政府最終消費支出 |
| 60 名目公的資本形成 | 前期比 (%) | 1.1 | 3.7 | 1.2 | ▲ 2.6 | ▲ 2.1 | 5.2 | 0.7 | ▲ 3.4 | ▲ 2.1 | ▲ 0.8 | 1.8 | ▲ 3.2 | ▲ 2.0 | 名目公的資本形成 |
| 61 名目公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 名目公的在庫品増加 |
| 62 外需 | 寄与度 (%) | ▲ 1.4 | ▲ 2.7 | 1.5 | ▲ 0.4 | 1.2 | ▲ 3.2 | 1.6 | 0.0 | 1.3 | ▲ 3.2 | 1.5 | 0.1 | 1.4 | 外需 |
| 63 名目財貨・サービスの輸出 | 前期比 (%) | 1.5 | 2.6 | 6.1 | 1.9 | ▲ 2.2 | 0.4 | 3.9 | 0.6 | ▲ 2.9 | 0.9 | 3.7 | ▲ 0.0 | ▲ 3.1 | 名目財貨・サービスの輸出 |
| 64 名目財貨・サービスの輸入 | 前期比 (%) | 10.8 | 18.4 | ▲ 2.1 | 3.6 | ▲ 6.3 | 17.6 | ▲ 3.9 | 0.6 | ▲ 8.8 | 17.9 | ▲ 3.8 | ▲ 0.4 | ▲ 9.5 | 名目財貨・サービスの輸入 |
| 65 名目GDP | 前期比 (%) | ▲ 3.3 | ▲ 1.0 | 3.4 | 0.3 | 1.9 | ▲ 2.4 | 2.9 | 0.5 | 1.2 | ▲ 2.0 | 3.0 | 0.1 | 1.2 | 名目GDP |
| 66 内需 | 寄与度 (%) | ▲ 1.9 | 1.7 | 1.9 | 0.7 | 0.8 | 0.8 | 1.3 | 0.4 | ▲ 0.0 | 1.2 | 1.5 | ▲ 0.0 | ▲ 0.2 | 内需 |
| 67 民需 | 寄与度 (%) | ▲ 2.0 | 1.5 | 1.7 | 1.0 | 1.1 | 0.6 | 1.2 | 0.9 | 0.3 | 0.7 | 1.2 | 0.5 | 0.2 | 民需 |
| 68 名目民間最終消費支出 | 寄与度 (%) | ▲ 2.1 | 1.0 | 1.1 | 0.9 | 0.6 | 0.6 | 0.5 | 0.7 | ▲ 0.1 | 0.8 | 0.6 | 0.3 | ▲ 0.1 | 名目民間最終消費支出 |
| 69 名目民間住宅投資 | 寄与度 (%) | ▲ 0.0 | 0.1 | 0.1 | ▲ 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | ▲ 0.1 | 0.0 | 名目民間住宅投資 |
| 70 名目民間企業設備投資 | 寄与度 (%) | 0.2 | 0.1 | 0.3 | 0.1 | 0.4 | ▲ 0.2 | 0.5 | 0.2 | 0.4 | ▲ 0.2 | 0.5 | 0.2 | 0.6 | 名目民間企業設備投資 |
| 71 名目民間在庫品増加 | 寄与度 (%) | ▲ 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.3 | 名目民間在庫品増加 |
| 72 公需 | 寄与度 (%) | 0.2 | 0.2 | 0.3 | ▲ 0.4 | ▲ 0.4 | 0.2 | 0.2 | ▲ 0.4 | ▲ 0.4 | 0.5 | 0.2 | ▲ 0.5 | ▲ 0.4 | 公需 |
| 73 名目政府最終消費支出 | 寄与度 (%) | 0.1 | 0.0 | 0.2 | ▲ 0.2 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | 0.1 | ▲ 0.2 | ▲ 0.3 | 0.5 | 0.1 | ▲ 0.4 | ▲ 0.3 | 名目政府最終消費支出 |
| 74 名目公的資本形成 | 寄与度 (%) | 0.1 | 0.2 | 0.1 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | 0.3 | 0.0 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | ▲ 0.0 | 0.1 | ▲ 0.2 | ▲ 0.1 | 名目公的資本形成 |
| 75 名目公的在庫品増加 | 寄与度 (%) | 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 0.0 | ▲ 0.0 | 名目公的在庫品増加 |
| 76 外需 | 寄与度 (%) | ▲ 1.4 | ▲ 2.7 | 1.5 | ▲ 0.4 | 1.2 | ▲ 3.2 | 1.6 | 0.0 | 1.3 | ▲ 3.2 | 1.5 | 0.1 | 1.4 | 外需 |
| 77 名目財貨・サービスの輸出 | 寄与度 (%) | 0.2 | 0.4 | 1.1 | 0.3 | ▲ 0.0 | 0.1 | 0.7 | 0.1 | ▲ 0.5 | 0.2 | 0.7 | ▲ 0.0 | ▲ 0.6 | 名目財貨・サービスの輸出 |
| 78 名目財貨・サービスの輸入 | 寄与度 (%) | ▲ 1.6 | ▲ 3.2 | 0.4 | ▲ 0.7 | 1.3 | ▲ 3.2 | 0.9 | ▲ 0.1 | 1.8 | ▲ 3.3 | 0.9 | 0.1 | 2.0 | 名目財貨・サービスの輸入 |
| 79 GDPデフレーター | 前期比 (%) | ▲ 2.3 | ▲ 2.5 | 2.2 | 0.2 | 0.1 | ▲ 2.5 | 2.1 | 0.6 | ▲ 0.1 | ▲ 2.1 | 2.1 | 0.4 | 0.0 | GDPデフレーター |
| 80 民間最終消費支出 | 前期比 (%) | ▲ 0.3 | ▲ 0.1 | 0.4 | 0.3 | ▲ 0.6 | 0.2 | 0.3 | 0.7 | ▲ 1.0 | 0.8 | 0.3 | 0.4 | ▲ 0.9 | 民間最終消費支出 |
| 81 民間住宅投資 | 前期比 (%) | ▲ 0.1 | 1.9 | 0.9 | ▲ 1.9 | ▲ 0.4 | 1.3 | 0.6 | ▲ 2.1 | 0.1 | 1.3 | 0.4 | ▲ 2.2 | 0.5 | 民間住宅投資 |
| 82 民間企業設備投資 | 前期比 (%) | 1.4 | ▲ 0.4 | 0.9 | ▲ 0.5 | 0.9 | ▲ 1.4 | 1.2 | ▲ 0.3 | 1.4 | ▲ 1.9 | 1.6 | ▲ 0.0 | 1.7 | 民間企業設備投資 |
| 83 政府最終消費支出 | 前期比 (%) | ▲ 0.9 | 0.2 | 0.6 | ▲ 0.6 | ▲ 1.2 | 1.2 | 0.4 | ▲ 1.0 | ▲ 1.5 | 2.4 | 0.4 | ▲ 1.8 | ▲ 1.5 | 政府最終消費支出 |
| 84 公的資本形成 | 前期比 (%) | ▲ 1.1 | 2.6 | 1.7 | ▲ 2.1 | ▲ 1.9 | 2.2 | 1.8 | ▲ 2.8 | ▲ 1.8 | 2.6 | 2.0 | ▲ 3.2 | ▲ 1.5 | 公的資本形成 |
| 85 財貨・サービスの輸出 | 前期比 (%) | ▲ 3.1 | ▲ 0.3 | 3.8 | 0.4 | ▲ 2.4 | ▲ 0.2 | 3.0 | ▲ 0.5 | ▲ 3.1 | 0.3 | 3.2 | ▲ 0.8 | ▲ 3.5 | 財貨・サービスの輸出 |
| 86 財貨・サービスの輸入 | 前期比 (%) | 9.4 | 15.3 | ▲ 4.6 | ▲ 2.0 | ▲ 6.2 | 15.9 | ▲ 4.4 | ▲ 3.9 | ▲ 6.6 | 16.6 | ▲ 4.0 | ▲ 4.4 | ▲ 7.1 | 財貨・サービスの輸入 |

(注 1) 本表の数値はすべて当行による予測値であり、伸び率、寄与度等の計算もすべて当行による。

(注 2) 半期及び四半期のうち、失業率は季節調整済み値、前年比のものは季節調整前の値、前期比・寄与度は季節調整済み値。

(注 3) Q1=1-3 月期、Q2=4-6 月期、Q3=7-9 月期、Q4=10-12 月期

(出所) 日経 NEEDS、新生銀行 金融調査室

- この資料の無断での複写、転写、転載、改竄、頒布または配布は、形式の如何を問わず、厳しく禁止されています。
- この資料は、情報の提供を唯一の目的としたもので、特定の金融商品取引又は金融サービスの申込み、勧誘又は推奨を目的としたものではありません。
- この資料に述べられている見通しは、執筆者の見解に基づくものであり、弊行の売買・ポジションを代表した公式見解ではありません。
- この資料は公に入手可能な情報・データに基づくものですが、弊行がその正確性・完全性を保証するものではなく、その内容を随時変更することがあります。
- この資料に述べられている見通しは実際の市場動向とは異なる可能性があり、今後の推移を弊行ならびに執筆者が約束するものではありません。
- 金融商品取引を検討される場合には、別途当該金融商品の資料を良くお読みいただき、充分にご理解されたうえで、ご自身の判断と責任においてお取引をなさるようお願いいたします。
- 金融商品によっては所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また金融商品によっては証拠金や担保をご提供いただく場合があります。なお、具体的な金融商品が定まっていないため、現時点では手数料・証拠金・担保等の額または計算方法およびその比率をお示しすることはできません。
- 金融商品によっては、金利水準、為替相場、株式相場等の金融商品市場における相場その他の指標にかかると変動により、お客様に損失が生じることがあり、またこの損失がお客様からご提供いただいた証拠金・担保(もしあれば)の額を上回るおそれがあります。
- 商号等／株式会社新生銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号。
加入協会／日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会